

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10

国立公文書館	
分類	返 赤
配架番号	3 A
	14
	33-31

4433

九七式五糧七戰車砲内膳銃説明書

SHIPPING ADVICE # 1011

SACK # 12

ITEM # 100

昭和十六年十二月  
陸軍技術本部調製

国立公文書館	
分類	
配架番号	33-31

めくれず

九七式五糧七戰車砲内應銃說明書

目次

總說

第一編 構造及機能

第一章 銃及取付装置

第一節 銃

第二節 取付装置

第一款 取付具

第二款 高低方向修正装置

第三款 擊發装置

第四款 重鉗及葉簧

第三章 屬品

第二編 取扱

第一章 取付及調整

一頁 四 四 四 四 四 八 一 一 五 六 六

第二章	分解結合	二〇
第三章	取扱上ノ注意	二四
附表第一	九七式五糧七戰車砲内臆銃名稱及頁数表	三頁
附圖第一	全体圖	三
第二	取付具主体圖	五
第三	取付具分解圖	六
第四	高低方向修正装置圖	九
第五	撃發装置分解圖	一二
第六	撃發装置取付圖	一三
第七	重錘及葉莢取付圖	一四
第八	内臆銃箱收入狀況圖	一五

九七式五糧七戰車砲内臆銃説明書目次終り

九七式五糧七戰車砲内臆銃説明書

總説

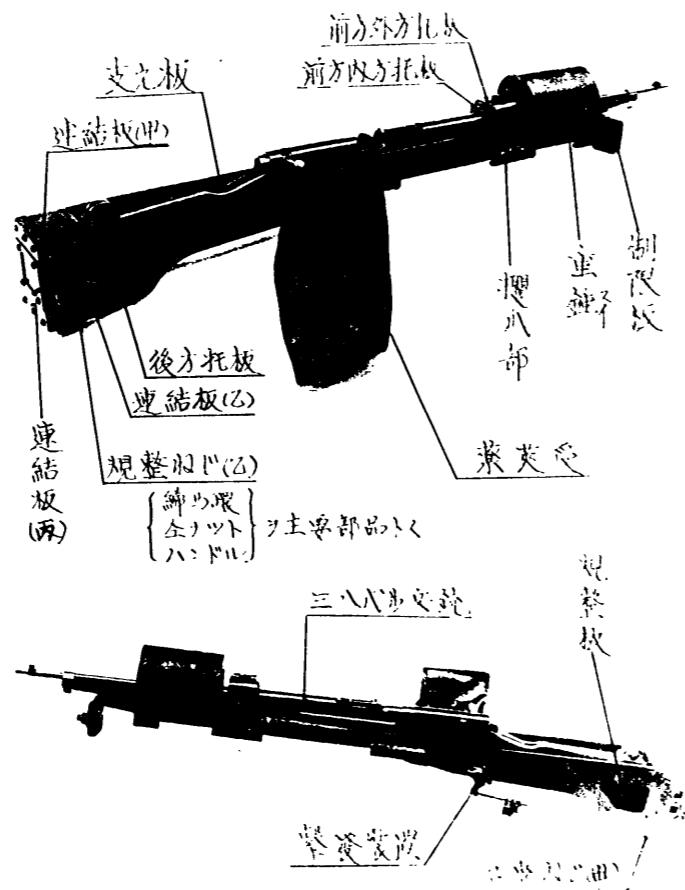
第一 本内臆銃ハ九七式五糧七戰車砲射撃訓練用トシテ設計セラレタルモノニシテ銃及ビ取付装置ヨリ成リ取付装置ハ高低方向修正装置、撃發装置、重錘、葉莢受ヨリ成リ之ニ屬品ヲ附シ内臆銃箱ニ收容ス

第二 銃ハ三八式歩兵銃ヲ使用シ砲身体、砲尾ヲ離脱シタル位置ニ取付クルモノトス

第三 高低方向修正装置ニヨリ銃身軸ノ修正ヲ為スコトヲ得、之カ修正量ハ「視板」ニヨリテ後方ヨリ看讀シ得

第四 撃發ハ修正量ノ大小ニ關セズ砲ノ「引鉄」ニヨリ行フヲ得ルヲ以テ實包裝填及抽筒ハ三八式歩兵銃ノ操作ト同一ナルモ照準、撃發操作ハ九七式五糧七戰車砲ト同一ナリ

( 第一 図 )



31-409-8-6

3

- 第五 「制限板」上ニ「重錘」ヲ附シ重心位置ヲ規整シ肩當ニ及ホス荷重ヲ砲本來ノ場合ト近似セシム、又「支え板」ノ右側面ニ「葉簧」受レヲ装著ス
- 第六 主要数量左ノ如シ
- 内臆銃全備重量 約 三三三 磅
- 方向修正量 一三三 密位
- 高低修正量 上下各一三三 密位
- 第七 本内臆銃ノ名稱及ビ員數ハ附表第一ノ如シ

第一編 構造及機能

第一章 銃及取付装置

第一節 銃

第八 本銃ハ三八式歩兵銃ノ脚ヲ除キ銃床後部ニ「規整板副筒」ノ入ル孔ヲ穿テタルモノヲ使用シ銃床後部ヲ「規整板」ト結合シ裝填時銃ノ前方ニ移動セントスルヲ防グ

第二節 取付装置

第一款 取付具

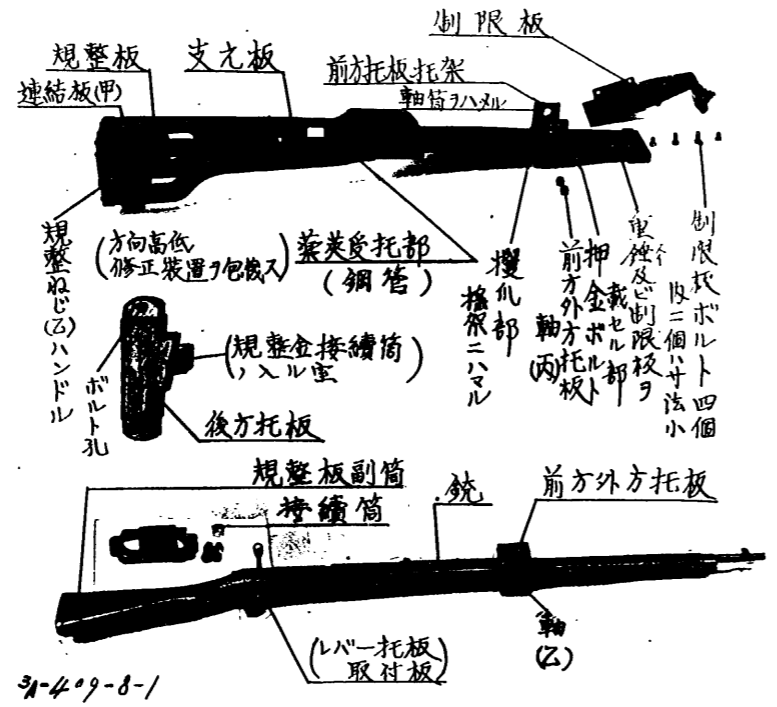
第九 銃取付ノ為ニ左ノ如キ金具ヲ備フ

「支え板」レ「制限板」レ「後方托板」レ「前方托板」レ

第十 「支え板」レハ取付装置ノ主体ニシテ搖架準梁上ニ裝載セラレ銃トノ結合ノ為前部前方托板托架、後方ニ高低方向修正装置ヲ附ス

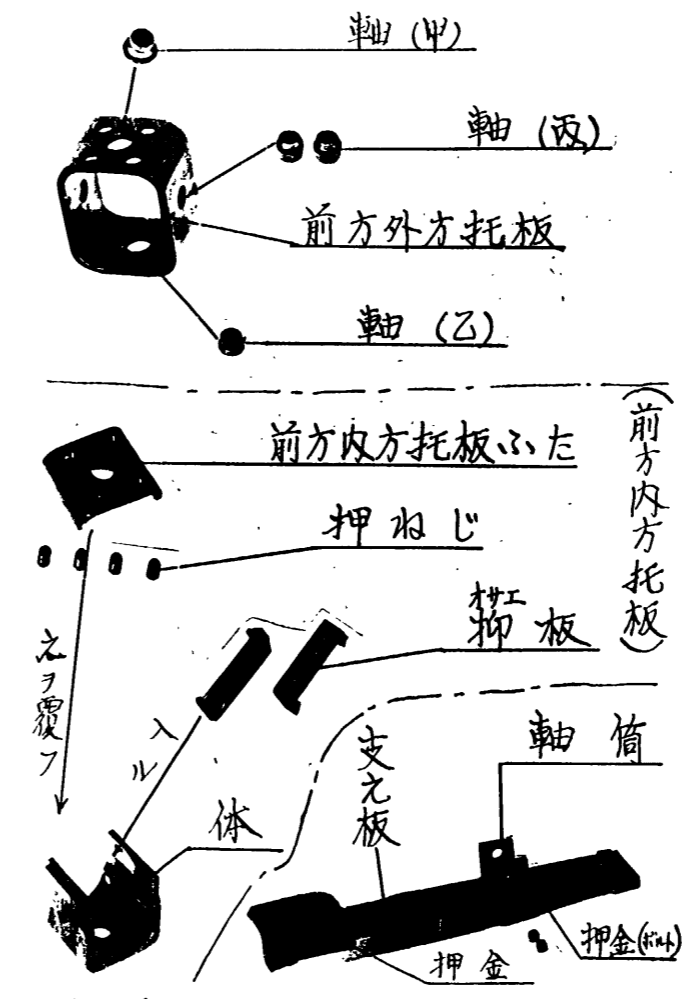
中央ニハ左側ニ撃發装置ヲトリツケ右側ニハ「葉莖受」レ

「トリツク」後方面  
制ノ窓ハ「後方托板」レ「規整板」レ  
「分解結合」ヲ容易  
ナラシムルニ供ス  
第十一 「後方托板」レハ「銃床」レヲ托シ其ノ後部室ニ「規整金持續筒」ヲ接續シ「規整板」レヲトリツケ高低方向修正装置ト連結スルモノニシテ第二圖ノ如キモノヨ



り成ル、  
シアリ、  
當ツ

( 第三 図 )



第十二 「前方内方托板」ハ第三図ノ如キモノニシテ「木  
被」ヲ抱ク為内面ニ「接触部」ヲ備ヘ「抑板」ヲ以テ上  
部ヨリ抑エ「押板」ヲ以テ軽く緊定ス「抑板」ヲ二個  
ニ分ケアルハ鏡ノ観線合セヲ顧慮シ中央ヨリ照準シ得ル  
如クナシアルモノトス

第十三 「前方外方托板」ハ第三図ノ如キモノヨリ成リ「  
前方内方托板」ノ外面ニ接触スル如クハメコミ之ニ「軸」  
(甲)ニテ結合シ「軸」(丙)ニテ「支え板」軸筒レト結合ス  
又上面ニアル四箇ノ孔ハ「抑板」ノ緊定ニ供スル「押板」  
レノ調整孔ナリ

第十四 「前方外方托板」ハ「軸」(丙)ヲ支えトシテ俯仰シ  
「前方内方托板」ハ「前方外方托板」ニ對シ「軸」(甲)「  
ヲ支えトシテ旋回シ以テ高低方向修正ヲ行フ  
第十五 「制限板」ハ「支え板」前部ニ装シ「揺架」前

り成ル、  
シアリ、  
當ツ





接續管レハ後方托板レノ室内ニ入ルモノニシテ球頭ヲ以テテ体ト接續スレハ直交スルコトニ仰レノ孔ヲ有シ之ニ規整ぬじレ仰レヲ連結シ又後方突起部尖端ニハ十字レノ標線ヲ刻ス

第二十 規整ぬじレ仰レハト体レハハンドルレハ止環レ軸筒レ仰レヨリ成リ規整板レヲ通シ規整金レニ連結ス故ニハンドルレヲ廻スコトニヨリ銃身軸ノ高低修正ヲナシ得ルモノトス

第二十一 規整ぬじレハト体レハ軸筒レ仰レ締め環レハ全ナツトレハハンドルレハ止環レヨリ成リ規整金レニ連結ス故ニハンドルレヲ廻スコトニ依リ銃床部ヲ左右ニ動カシ銃身軸ノ方向修正ヲナシ得ルモノトス  
締め環レハ所望修正位置ニテ固定スルニ供ス

第二十二 連結板レ仰レハト支え板レ後方ノ高低方向修正

装置ヲ上下ヨリ覆フ如ク連結スルモノニシテ仰レハ上面、  
仰レハ下面ニ結合ス

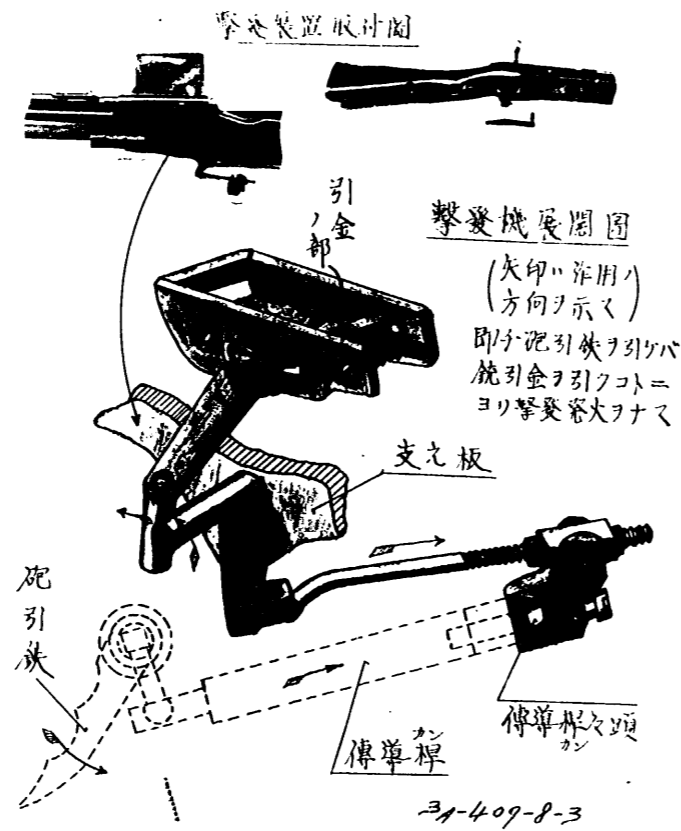
第二十三 連結板レハト体レハ視板レハ抑板レハ小ぬじレヨリ成リレハト支え板レ後端ニ結合シ視板レヲ挿入シ抑板レニヨリ緊定シ其ノ方形窓ヨリ規整金レノ十字レヲ看讀スルニ供ス  
視板レニハ方眼ノ分画線ヲ刻ム

第三款 撃發装置

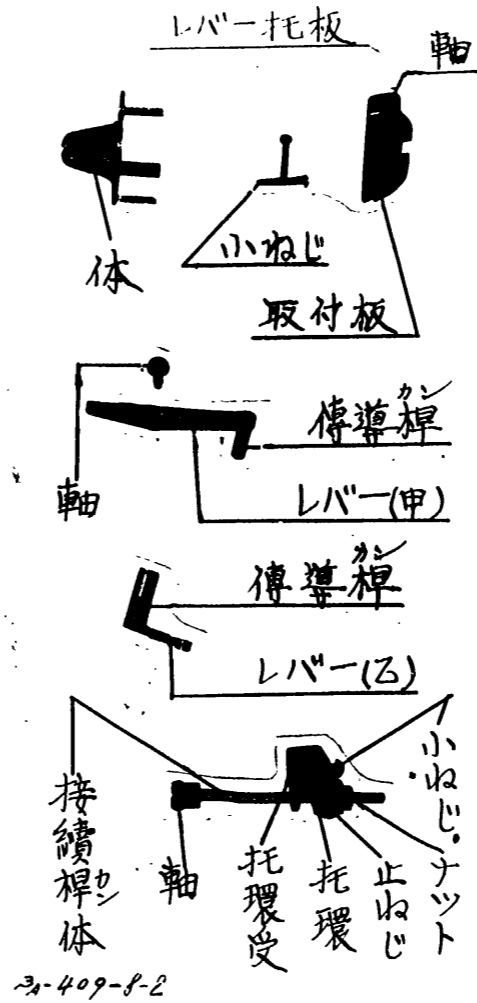
第二十四 撃發装置ハ第五圖ノ如キモノヨリ成リ方向高低ノ任意修正位置ニ於テ砲ノ引鉄レニ依リ銃ノ撃發ヲナスモノニシテ其ノ取付及作用ハ第六圖ノ如シ

第二十五 接續桿レハ其ト托環受レヲ砲撃發機、傳導桿々頭レニハメコミコト小ぬじレニテ締メ付ケ砲撃發機ト銃撃

( 第 六 図 )



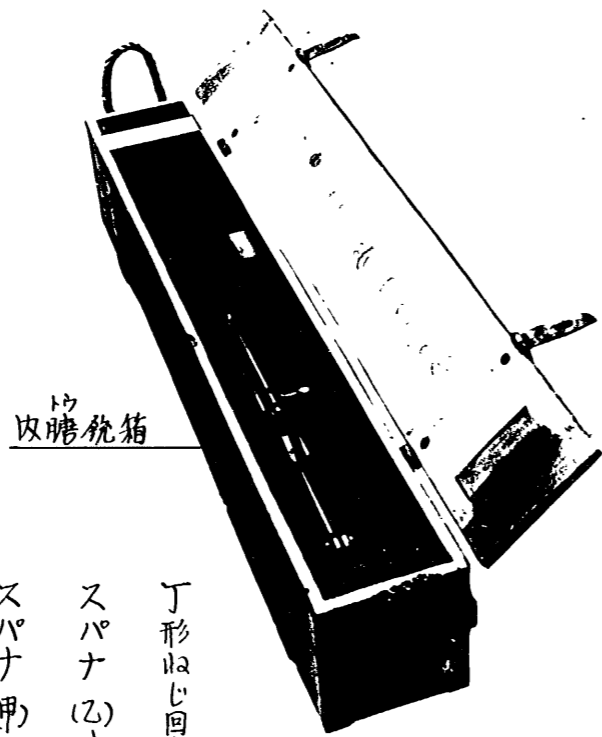
( 第 五 図 )



發裝置ヲ接續スルニ供ス  
 砲引鉄ニ依リ撃發ハ「接續桿」レ「レバー」レ「レバー」レ  
 (甲)ヲ經テ銃ノ引鉄ニ傳ヘルモノトス

第二十八  
 屬品ハ内  
 臆銃箱及  
 ビ其ノ収  
 入品ヨリ  
 成リ其ノ  
 收入狀況  
 ハ第八回  
 ノ如シ  
 ( )

内臆銃箱收入狀況ノ圖



24-409-8-4

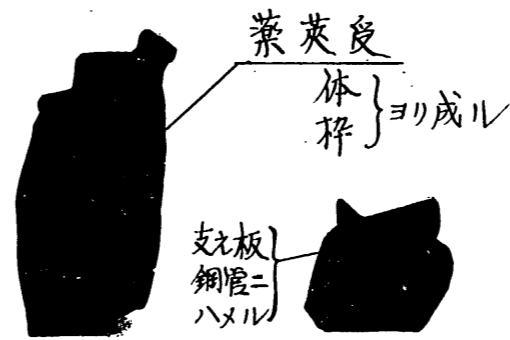
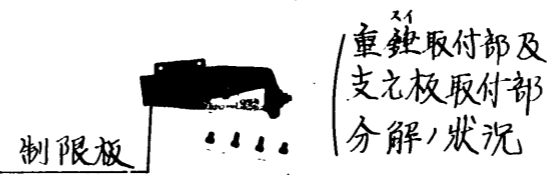
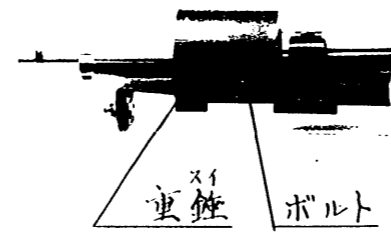
第二十七  
 「葉莢受」ハ「支え板」ノ右側面ニ裝著シ「体」  
 「及」梓「ヨリ成リ其ノ形状第七回ノ如シ」

第二章 屬品

第二十六  
 上ニ因  
 定シ重  
 心位置  
 ヲ規正  
 ス

( 第七回 )

重銃取付圖



折疊ヌル圖

31-409-8-8

第四款 重銃及葉莢受

「重銃」ハ第七回ノ如キモノニシテ「制限板」

第三編 取扱

第一章 取付及調整

第二十九 本内腔鏡ヲ取付クルニ方リ第一編ニヨリ強造機能ヲ研究シタル後本編ニヨリ徐々ニ行ヒ決シテ過大ナル力ヲ加フベカラズ

第三十 本内腔鏡ヲ砲ニ取付クルニハ先ツ左ノモノヲ取除ク

砲身、砲尾室、閉鎖機、葉簧受

第三十一 本内腔鏡ヲ砲ニ取付ケルニハ左ノ順序方法ニヨル

- 一、<sup>レ</sup>支え板ニ高低方向修正装置並ビ<sup>レ</sup>銃<sup>レ</sup>撃發装置ヲ裝著シ<sup>レ</sup>搖架<sup>レ</sup>後方ヨリ攪爪部ニ靜カニ押入ス
- 二、<sup>レ</sup>支え板<sup>レ</sup>ノ前方上部ニ<sup>レ</sup>制限板<sup>レ</sup>ヲトリツケ<sup>レ</sup>接離板<sup>レ</sup>ヲ<sup>レ</sup>搖架<sup>レ</sup>前端ニ當テ<sup>レ</sup>規整ぬじ<sup>レ</sup>ニテ<sup>レ</sup>搖

架<sup>レ</sup>前端ト密着セシム

三、<sup>レ</sup>重錘<sup>レ</sup>ヲ<sup>レ</sup>制限板<sup>レ</sup>上ニトリツク

四、<sup>レ</sup>支え板<sup>レ</sup>右側面ニ<sup>レ</sup>葉簧受<sup>レ</sup>ヲ上方ヨリ挿入ス

第三十二 撃發装置ノ調整要領ハ次ノ如シ

- 一、銃ノ取付終了セバ<sup>レ</sup>接續桿<sup>レ</sup>ノ<sup>レ</sup>ナツト<sup>レ</sup>ヲ緩メ<sup>レ</sup>托環受<sup>レ</sup>ニ<sup>レ</sup>托環<sup>レ</sup>ヲ<sup>レ</sup>止ぬじ<sup>レ</sup>ニテ結合シタル位置ニテ<sup>レ</sup>接續桿<sup>レ</sup>ヲ<sup>レ</sup>托環<sup>レ</sup>ノ孔中ニ摺動シツ、<sup>レ</sup>托環受<sup>レ</sup>ヲ砲撃発機<sup>レ</sup>傳導桿<sup>レ</sup>々頭<sup>レ</sup>ニハメコミ後方ヨリ<sup>レ</sup>小ぬじ<sup>レ</sup>ニテ緊定ス

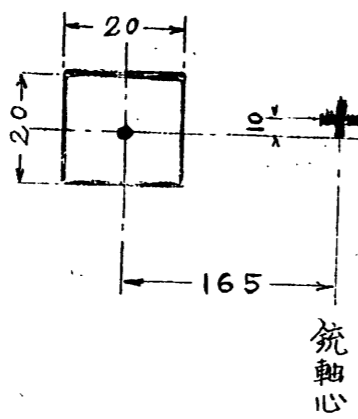
(注意)

- 一、此ノ際<sup>レ</sup>接續桿<sup>レ</sup>ハ<sup>レ</sup>托環受<sup>レ</sup>及ビ<sup>レ</sup>托環<sup>レ</sup>ヲ中心ニ自由ニ動キ得ル如ク<sup>レ</sup>ナツト<sup>レ</sup>ヲ緩メアルヲ要ス

二、<sup>レ</sup>接續桿<sup>レ</sup>ノ取付終了セバ砲撃發機ノ撃發前<sup>レ</sup>姿勢

ニテ「レバール」甲ガ「引金」ヲ撃発セザル程度ニ「レ  
 バール」乙ヲ後方ニ引キ「接續桿」ナツト「レヲ以テ」緊定ス  
 第三十三 高低方向修正装置ノ調整要領ハ次ノ如シ  
 一、「前方」内方托板「ト」前方外方托板「ト」高低方向修  
 正作用ノ機能ヲ檢ス  
 二、「規整」ぬじ「甲」ハンドル「レ」及ビ「規整」ぬじ「乙」ハンドル  
 「レ」ヲ廻シ「規整」金「レ」ノ「十字」標線ヲ「連結板」兩「視板」  
 「レ」ノ「零」ノ位置ニ合ス  
 三、「締め」環ナツト「レ」ヲ廻シ緊定ス  
 四、「銃」床尾板「レ」ヲ「坐板」ニ密接セシメ上面ヲ合セ「  
 規整」金「レ」ヲ無理セザル如ク「後方」托板「レ」ヲ「ホル」ト  
 ニヨリ緊定ス  
 五、調整終了セバ「第三十四」ニヨリ觀線合セヲ實施ス  
 (注意)

一、細部分解後結合ノ際ハ「支え板」ニ銃ヲ取付ケル  
 トキ本調整要領ニヨリ調整シ乍ラ結合スルヲ要ス、  
 尚此ノ際ハ「前方」内方托板「レ」ノ緊定ヲ緩メ銃ヲ前後  
 ニ規正シアルヲ要ス  
 二、「規整」金「レ」ノ位置ハ「規整」ぬじ「レ」ノ「ガタ」ニヨ  
 リ銃身軸ヨリ偏移スルコトニ注意シ調整ヲ要ス  
 第三十四 觀線合セハ左ノ順序方法ニヨル  
 一、本内臈銃ノ取付終了セバ戰車砲觀線檢査ニ準ジ下図  
 ノ如キ標的ニヨリ  
 先ヅ眼鏡ヲ合セタ  
 ル後銃ノ照星照門  
 ニヨリ照準スルコ  
 トニヨリ銃身軸ヲ  
 規正ス





托板レノ両側面ヨリ緊定シアルト軸レ兩ヲ收じ戻シ面  
者ノ結合ヲ解ク

二、<sup>レ</sup>規整板止收じレヲ收じ戻シト規整板レトト後方托  
板レノ結合ヲ解ク

三、<sup>レ</sup>後方托板レノ上下ノトホルトレヲ脱シ銃ヲ前方上  
方ニ離脱ス

(注意)

一、結合ニ方リ銃床ニ正入セラレアルト規整板副筒レ  
ノ両面ガト銃床レ面ト一致シアリヤ否ヤニ注意シ一  
方ノミニニ突発シアルトギハト内被レノトフエルトレ  
ヲ損傷スルヲ以テ修正シ結合スルヲ要ス

(注意)

一、此ノ際ト接續筒レニ左手ヲ当テ室ヨリ落チナイ様

五、ニ注意スルヲ要ス

一、前方托板レヲ銃ヨリ分解スルニハ左ノ順序方法ニ  
ヨリ實施ス

(1) 前方外方托板レノト軸レ(甲)ヲ上方ニト軸レ(乙)ヲ  
下方ニト前方内方托板押收じレヲ上方ニ收じ戻シト  
前方外方托板レヲ離脱ス

(2) 前方内方托板レヲ銃ト上帯レ附近迄前方ニ移動  
シ台上ニト体レ下面ヲ当テ左手ヲ以テト抑板レヲ下  
方ニ正シ右手ヲ以テトふたレヲ後方ニ抽発ス

(注意)

一、ふたレトト体レノ結合ニ供スル蟻部ハト抑板レ  
ヲ下方ニ押サネバト抑板レガ蟻部ニカ、リ抽発シ不  
能ナラシムルモノナリ

(3) 抑板レヲ上方ニ抽脱シト体レヲ銃ヨリ離脱ス





附表第一  
九七式五種七戰車砲内膳銃名稱及員數表

(續) 品 隨 附				後 方 托 板	品 隨 附				支 え 板	銃	區 分 名 稱	數 量	備 考
止 板	止 板	止 板	収 被		ホ ル ト	押 金	準 板 (乙)	準 板 (甲)					
(丙)	(乙)	(甲)	左右各一	一	二	二	四	二	一	一	一	三八式步兵銃ニ同シ	

品 随 附			品 随 附							規 範			
小	抑	視	連	連	連	軸	止	ハ	締	締	軸	規	軸
ね	板	板	結	結	結	筒	環	ン	め	め	筒	整	筒
じ	板	板	板	板	板	筒	環	ド	ナ	ナ	筒	ね	筒
一	一	一	一	一	一	一	二	ル	ツ	ツ	一	一	一
五													
							割	割					
							ピ	ピ					
							ン	ン					
							共	共					

品 随 附			規 範				品 随 附				規 範		區 分		
軸	止	ハ	規	附	規	品	隨	附	規	小	小	坐	ボ	區	分
筒	環	ン	整	隨	整	副 <td>止 <td>規</td> <td>整</td> <td>ね</td> <td>ね</td> <td>板</td> <td>ル</td> <td>名</td> <td>稱</td> </td>	止 <td>規</td> <td>整</td> <td>ね</td> <td>ね</td> <td>板</td> <td>ル</td> <td>名</td> <td>稱</td>	規	整	ね	ね	板	ル	名	稱
筒	環	ド	ね	品	金	筒	じ	板	板	じ	じ	板	ト	量	稱
一	二	一	一	一	一	一	二	一	一	八	二	一	二	量	稱
五															
	割	割													
	ピ	ピ													
	ン	ン													
	共	共													

要





品	属	區	分	名	稱	数量	備	要
鏡			収					
大			入					
(かき共)			品	スピンドル	油	口口六立		
一								
共通								
図ニ								
同シ								

